

平成 27 年度 瀬戸内市の教育



新市立図書館 愛称「もみわ広場」

瀬戸内市教育委員会

目 次

教育行財政

- | | |
|--------------------|-------|
| 1 瀬戸内市の概要 | - 1 - |
| 2 教育委員会 | - 2 - |
| 3 事務局・教育機関の機構及び職員数 | - 3 - |
| 4 教育財政 | - 4 - |
| 5 教育行政重点目標施策 | - 6 - |

資料

- | | |
|---------------|--------|
| 1 学校教育施設 | - 27 - |
| 2 瀬戸内市教育研修所組織 | - 31 - |
| 3 研究指定等学校一覧 | - 31 - |
| 4 教育関係委員及び団体 | - 32 - |
| 5 社会教育施設 | - 33 - |
| 6 スポーツ施設 | - 34 - |
| 7 指定文化財・登録文化財 | - 35 - |

教育行財政

1 瀬戸内市の概要

瀬戸内市は平成16年11月1日に岡山県牛窓町、^{うしまど} 邑久町、^{おく} 長船町、^{おさふね} の3町が合併して誕生し、合併による効果を最大限活かしながら新しいまちづくりを進めてきました。

岡山県の東南部に位置し、人口は約38,600人、総面積は125.53 km²で、西は岡山市、北と東は備前市に接しています。市の西端を南北に一級河川吉井川が流れ、西部は平野部が広がり、東南部は瀬戸内海に面した丘陵地と、長島、前島などの島々からなっており、豊かな自然と歴史に彩られたまちです。

気候は、温暖少雨のいわゆる瀬戸内海式気候に属し、北は中国山地、南は瀬戸内海をはさんで四国山地にさえぎられ、雨が少なく、非常に温暖なまちです。

古くから開けたまちで、牛窓神社や本蓮寺などの神社仏閣や仏像などの重要文化財、須恵器の古窯跡群、^{ほんれんじ} 朝鮮通信使関連遺跡や城跡などの史跡、竹久夢二の生家、備前長船刀剣のふるさとをはじめ、有形無形の文化財、郷土芸能、伝統行事、祭りなど、貴重な歴史や文化資源を有しています。

現在、瀬戸内市では、「人と自然が織りなす しあわせ実感都市 瀬戸内」を将来像とし、暮らす地域にかかわらず、自然に恵まれ、安全安心に暮らせるまちの中で、市民一人ひとりが、夢と希望を持って健康に暮らし、このまちに生まれてよかった、住んでよかったと思える、しあわせが実感できるまちをめざしています。そして、市民一人ひとりがしあわせを実感することで、地域のしあわせをも実現していきます。



2 教育委員会

(1) 瀬戸内市教育委員会

平成27年4月1日現在

職名	氏名	就任年月日	現任期
教 育 長	柴崎 伸次	H27. 4. 1	H27. 4. 1～ H30. 3. 31
委 員 (教育長職務代理)	淵本 晴生	H25. 4. 1	H25. 4. 1～ H27. 12. 24
委 員	水野 勝紀	H20. 12. 25	H24. 12. 25～ H28. 12. 24
委 員	川島 ゆか	H25. 2. 25	H25. 12. 25～ H29. 12. 24
委 員	片山 工	H25. 12. 25	H26. 12. 25～ H30. 12. 24

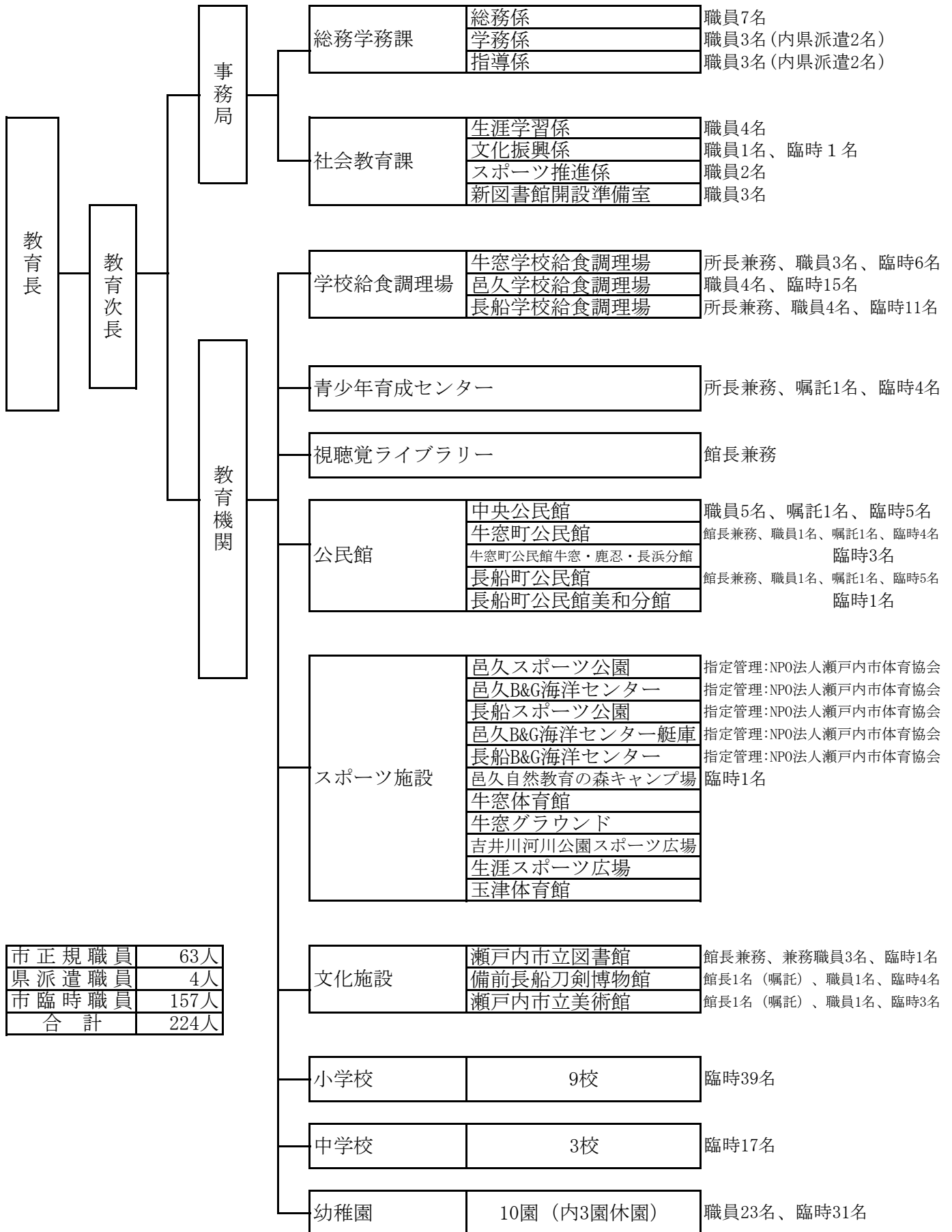
※H27. 4. 1地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正による教育委員会制度開始

(2) 歴代の教育委員

氏名	就任年月日	退任年月日
木村 克明	H16. 11. 1	H20. 12. 24
河原 昌文	H16. 11. 1	H16. 12. 24
四十塚 和晃	H16. 11. 1	H19. 12. 24
野崎 俊雄	H16. 11. 1	H16. 12. 24
石原 昌郎	H16. 11. 1	H16. 12. 24
石原 史雄	H16. 12. 25	H20. 12. 24
野口 京子	H16. 12. 25	H19. 12. 24
小林 一征	H16. 12. 25	H20. 12. 4
河原 陽子	H19. 12. 25	H20. 12. 24
入江 明美	H19. 12. 25	H23. 12. 24
日下 弘海	H20. 12. 25	H21. 7. 31
布野 浩子	H20. 12. 25	H25. 2. 24
馬場 俊晴	H20. 12. 25	H25. 12. 24
山崎 宗則	H22. 4. 1	H24. 12. 24
林 修	H23. 12. 25	H25. 3. 31
藤原 一成	H25. 1. 21	H27. 3. 31

3 事務局・教育機関の機構及び職員数

平成27年4月1日現在



市正規職員	63人
県派遣職員	4人
市臨時職員	157人
合計	224人

4 教育財政

(1) 瀬戸内市一般会計の概要 (平成27年度 当初予算)

歳出予算総額 16,171,066 千円

(款 別)

民生費	農林水産業費	公債費	総務費	教育費	衛生費	土木費	消防費	商工費	議会費	労働費	予備費
31.3%	4.3%	10.1%	11.2%	13.1%	13.5%	7.7%	3.8%	1.9%	1.5%	0.1%	0.2%

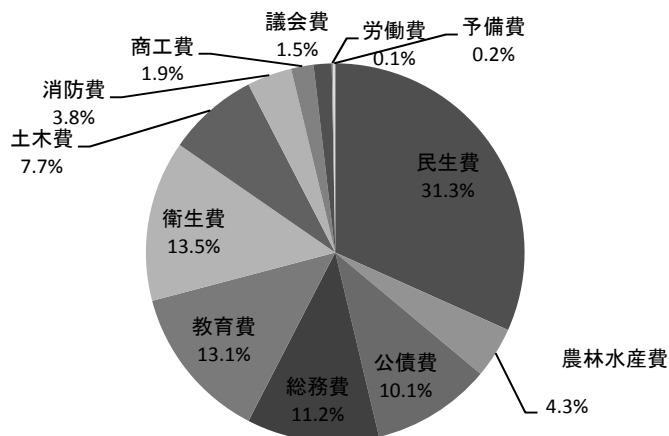
(2) 教育費の各項別予算額

歳出予算総額 2,124,452 千円

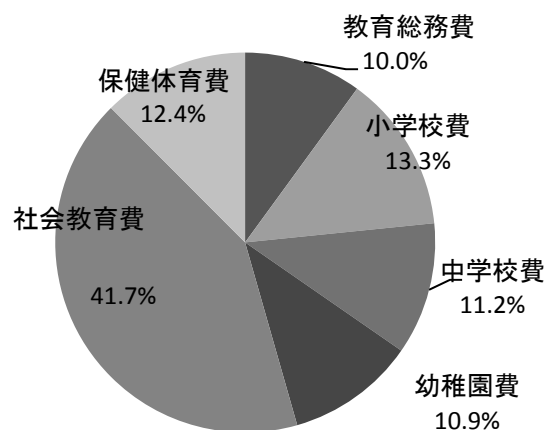
教育総務費	小学校費	中学校費	幼稚園費	社会教育費	保健体育費
千円 211,585	千円 282,441	千円 238,023	千円 242,753	千円 885,873	千円 263,777
10.0%	13.3%	11.2%	10.9%	41.7%	12.4%

(3) 教育費の性質別予算額及び財源

性 質 別	予算額(千円)	構成比 (%)
人 件 費	517,688	24.4%
物 件 費	779,390	36.7%
維 持 補 修 費	29,256	1.4%
扶 助 費	34,181	1.6%
補 助 費 等	43,591	2.1%
普 通 建 設 事 業 費	686,713	32.3%
積 立 金	22,977	1.1%
貸 付 金	10,656	0.5%
合 計	2,124,452	100%



瀬戸内市一般会計の概要(款別)



教育費の各項別予算額

(4) 教育費予算の内訳の推移

(平成26年度 → 平成27年度 当初予算ベース)

(単位：千円)

教育費内訳	平成26年度	平成27年度	差	対前年比	備考
教育総務費	394,100	211,585	-182,515	53.7%	
教育委員会費	1,861	1,777	-84	95.5%	
事務局費	392,239	209,808	-182,431	53.5%	*1
小学校費	233,041	282,441	49,400	121.2%	
学校管理費	159,028	171,322	12,294	107.7%	
教育振興費	74,013	111,119	37,106	150.1%	*2
中学校費	126,024	238,023	111,999	188.9%	
学校管理費	61,610	160,760	99,150	260.9%	*3
教育振興費	64,414	77,263	12,849	119.9%	
幼稚園費	257,638	242,753	-14,885	94.2%	
幼稚園費	257,638	242,753	-14,885	94.2%	*4
社会教育費	1,102,064	885,873	-216,191	80.4%	
社会教育総務費	69,072	74,319	5,247	107.6%	
文化財保護費	7,178	9,198	2,020	128.1%	*5
公民館費	100,242	106,851	6,609	106.6%	
図書館費	850,284	618,824	-231,460	72.8%	*6
博物館費	44,102	40,112	-3,990	91.0%	
美術館費	31,186	36,569	5,383	117.3%	
保健体育費	261,810	263,777	1,967	100.8%	
保健体育総務費	27,682	27,129	-553	98.0%	
保健体育施設費	50,155	50,769	614	101.2%	
学校給食費	183,973	185,879	1,906	101.0%	
合 計	2,374,677	2,124,452	-250,225	89.5%	

*1：教育情報機器整備事業の完了による減

*2：小学校35人学級、不登校対策実践研究事業による増

*3：邑久中武道場、長船中武道場、長船中体育館の耐震化工事及び音楽室空調設備の整備による増

*4：邑久幼稚園保育室増設工事の完了による減

*5：遺跡発掘報告書及び森陶岳氏の記録等の事業による増

*6：図書館建設工事の変更等による減

5 教育行政重点目標施策

基本方針

瀬戸内市は、平成23年3月に「人と自然が織りなす しあわせ実感都市 瀬戸内」を将来像とした「第2次瀬戸内市総合計画」を策定しました。

これを受け、瀬戸内市教育委員会は、五つの重点施策を柱とし、本年度に取り組む施策を体系化するとともに、具体的事業内容を明示し、瀬戸内市の教育の一層の充実に向け、諸施策を推進してまいります。

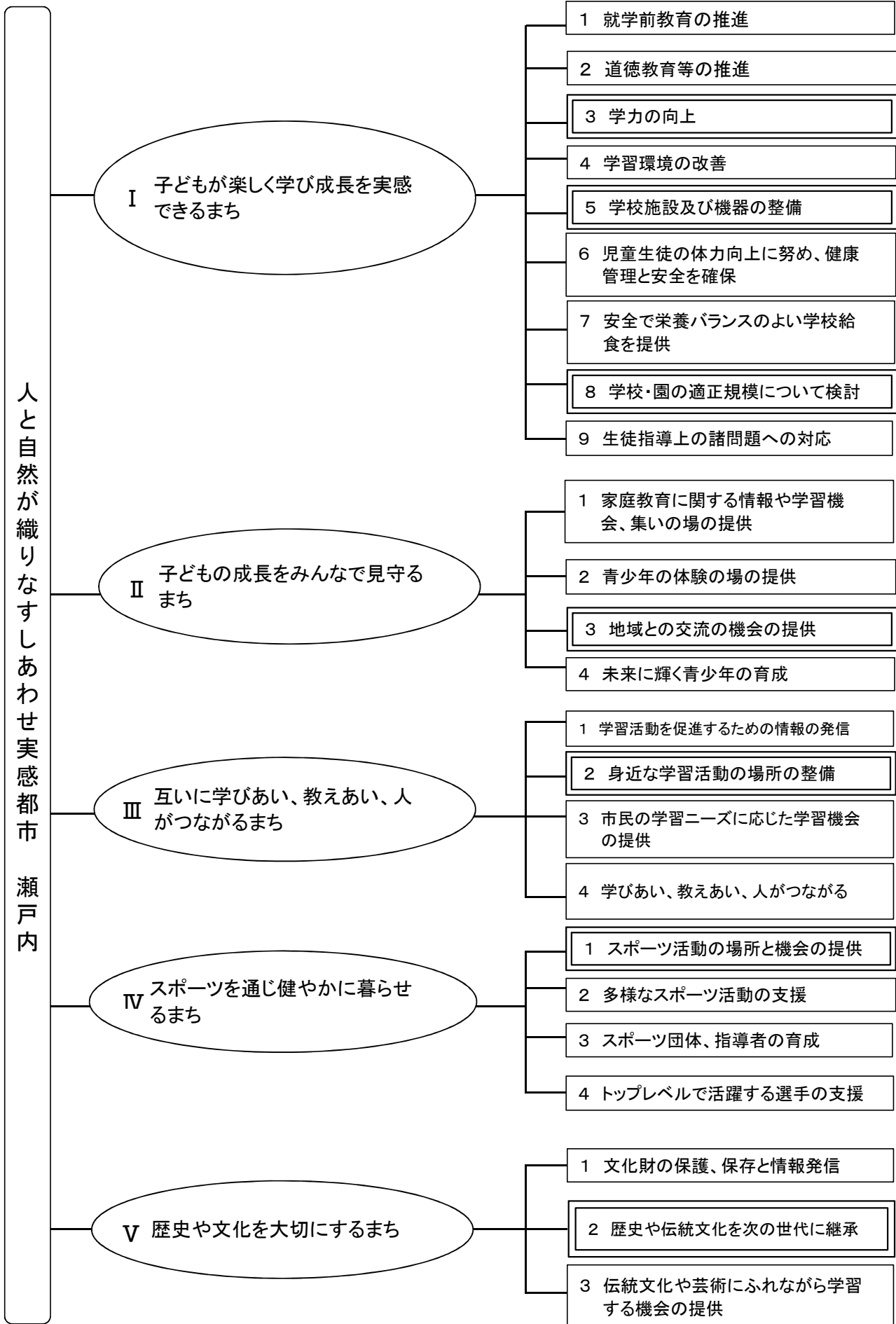
学校教育においては、「子どもが楽しく学び成長を実感できるまち」を目標に、各施策の充実を図っていきます。特に、学びの基本は授業であるとの認識のもと、学ぶことは楽しい、もっと学びたいと思う子どもたちが増えるよう、昨年度から体験型授業を導入し、授業及びそれを支える教育環境の改善を推進します。さらに、整備されたICTを効果的に活用し、子どもたちの学習意欲を高めるとともに、分かりやすい授業を目指します。また、幼少期の教育の重要性に鑑み、就学前教育の充実と幼稚園、保育園と小学校が一体となった取組を進めます。その一環として、小学校入学までに身につけたい「基本的生活習慣」と「学びのスキル」について共通カリキュラムを推進し、教師の指導力向上を図ります。

社会教育においては、ライフスタイルや市民のニーズが多様化する社会にあつて、市民一人ひとりがスポーツ、文化、芸術活動等を主体的に学ぶ生涯学習の機会を提供するため学習環境を一層充実するとともに、活動の拠点となる社会教育施設の整備充実及び適切な管理運営に努めます。また、公民館、図書館、博物館、美術館の利用促進に努めるとともに、新図書館を平成27年12月末の工事完了後、平成28年度の出来るだけ早い時期に開館します。さらに、大学や企業と連携し、幅広い学習機会の提供に努めます。

学校教育と社会教育が連携した取組として、学校、家庭、地域が一体となつて学校教育を支援する「学校支援地域本部事業」を全ての学校に設置するなど、一層の充実を努めます。

施策の推進に当たっては、教育が未来を担う人材を育成する基盤であるとの認識に立ち、「第2次瀬戸内市総合計画」に基づき、関係部局や関係機関、団体との連携を図りながら、市民の期待に応えるよう教育行政を推進します。

施策体系図



◻ は本年度の重点目標

教育重点目標と施策

I 子どもが楽しく学び成長を実感できるまち

学校・園と保護者、地域の人々が連携することにより、一人ひとりの子どもを伸ばし、夢をもって自らの進路を切り開いていくことのできる、子どもが楽しく学び成長を実感できるまちをつくる。

そのために、集団生活の中で「人」を育む基盤として就学前教育を進めるとともに、「豊かな心」が育つよう道徳教育を進める。あわせて一人ひとりに「確かな学力」を身につけさせる。昨年に引き続き「体験型授業」を拡充し、教師の指導力の充実と児童生徒の学習意欲の向上を図る。また、ICT（情報通信技術）による教育機器の活用を推進し、より分かりやすい授業を目指す。

安全、安心な環境の中で学習に取り組めるよう学校園の整備を進めるとともに、少人数指導の導入など学習環境を改善する。また、子どもたちが健やかに成長できるよう健康管理を進め、施設内の安全を確保するとともに、栄養バランスを重視した学校給食を提供する。

「公立小学校・中学校の適正規模・適性配置等に関する手引」を参考資料とし、少子化に対応した活力ある学校づくりに向けて、それぞれの地域の実情に応じた最適な学校教育のあり方や適正な学校・園の規模について検討を進める。

不登校の状況を的確に把握し、適応指導教室による従来の対応に加え、不登校対応に係る新規事業を展開し、早期対応と新たな不登校を生み出さない取組を強化する。

1 就学前教育の推進

市内幼稚園で3歳児、4歳児、5歳児教育を実施するとともに、保護者の要望に応じて預かり保育を実施する。また、園児が様々な活動を体験できるよう他園との交流保育や市外への遠足など園外活動を実施する。

(1) 幼児教育の充実

保育園、幼稚園、小学校の連携により作成した「育ちと学びの共通カリキュラム」を市内各学校園で実施する。また、就学前教育や特別支援教育に係る連絡会を実施し、保育園、幼稚園、小学校や関係機関との連携を継続する。

①「育ちと学びの共通カリキュラム」の実施

就学前から小学校1年生までに身につけたい「基本的な生活習慣」と「学びのスキル」についての共通カリキュラムを市内各学校園で実施し、保育

園、幼稚園と小学校との連携を図る。

②小学校との連絡会

小学校の交流会の打ち合わせや就学に向けての引継ぎなど、各地域の学校・園の実情に合わせて連絡会を開催する。また、就学後の学校生活の実態把握や学習意欲の育成のため、保育園、幼稚園、小学校の職員が児童の育ちや変容、課題などの話し合いの場を夏季休業中に設け、相互理解と連携に努める。

③保健福祉部との連絡会（年2回）

発達障がいに係る課題を中心に幼稚園と保健福祉部との連絡会を開催する。

④保育園と幼稚園の合同研修会

幼稚園と保育園の充実した交流保育が就学後の園児の育ちに繋がるよう、近隣の保育園と幼稚園の職員が、交流保育の計画や課題などについて一緒に話し合う場をもつ。

2 道徳教育等の推進

子ども一人ひとりに「豊かな心」が育つよう、学校における全教育活動を通じて道徳教育を進める。特に児童生徒が規範意識を持ち、礼儀を習得できるよう保護者や地域と連携して指導する。さらに、地域の特性を生かした人権教育の推進や、職場体験、宿泊体験を取り入れた体験活動を推進する。

(1) 「道徳の時間」の確保と指導の充実

学校の教育活動全体を通して道徳教育を推進するため、各学校は「道徳の時間」の年間指導計画の見直しや改善を行い、子どもが感動を覚える教材の活用、年間35時間の指導時数の確保などに努める。また、道徳教育は「道徳の時間」の授業以外でも指導に努め、全教育活動を通じて推進する。

(2) 人権教育の充実

市内小中学校において邑久光明園や長島愛生園への訪問、入所者との交流、ハンセン病に係る人権学習を取り入れ、人権尊重の理念に基づいた人権教育を計画的継続的に実施する。（全小中学校）

① 社会復帰推進事業（県事業：1校あたり100千円）

邑久光明園や長島愛生園を訪問して入所者との交流活動を行い、ハン

セン病的な正しい理解を深める。

(3) 体験活動の重視

教科の指導、特別活動、総合的な学習の時間の指導等でさまざまな対象（自然・人・物）に自分からかかわれるような体験活動を重視して推進する。

① チャレンジワーク 14（254千円）

3日もしくは4日間の職場体験を通して、中学生が望ましい職業観や勤労観を持つことができるようにする。（3中学校）

② 小学校長期宿泊体験プロジェクト（560千円 県10/10）

長船地区の3小学校の5年生を対象に、豊かな体験活動を通して、自立心や主体性、人間関係構築力を育むために3泊4日の宿泊体験を実施する。

3 学力の向上

子ども一人ひとりに「確かな学力」が身につくよう、学校園において学力向上に向けた教育活動を進める。特に、各中学校単位で学力向上プロジェクトチームを組織し、教員の指導力を高めるための研修等を実施する。また、習熟度別指導の学級編制を工夫し、一人ひとりの学習スタイルや理解度に応じた指導を充実させる。

(1) 学習指導の充実

学力向上に関する様々な事業や取組を積極的に展開し、教員の指導力向上と児童生徒の学習意欲、学力の向上を図る。また、年間を通して教育委員会による各学校の指導訪問を実施する。

① 市の学力・学習状況調査の実施（988千円）

国（小学校6年生、中学校3年生）や県（中学校1年生）の学力・学習状況調査にあわせて、4月に小学校4年生と5年生、中学校2年生で市独自の学力・学習状況調査を実施し、市内児童生徒の学力の定着状況や課題を把握する。

② 落ち着いた学習環境づくりの推進（599千円 県1/2）

学力向上の基盤である落ち着いた学習環境をつくるため、小学校5年生、中学校1年生を対象にHyper-QU検査を実施し、人間関係等を把握する。児童生徒の意識の把握と分析を行い、望ましい集団作りを図る。

③ 放課後学習と長期休業中の学力補充学習の推進（1,096千円 県10/10）

学習支援員を配置し、学力面で支援の必要な児童生徒を対象に、学習

機会を充実させ、学力の基礎基本の定着と向上を目指す。

④ 魅力ある授業づくり徹底事業（県事業2年）

指導主事や退職教員等を年間8～9回程度小学校へ派遣し、授業改善に向けた指導、助言等や校内研修等の支援を継続的に行う。（指定校：牛窓西小【2年目】）

⑤ 体験型授業研究推進事業（2,000千円 県1/2）

体験型モデル授業及び授業のスキルアップ研修、教員対象のマイスター研修（夏季休業中2日間）、著名な講師による講演会を開催し、教員の授業力向上と児童生徒の学習意欲向上を図る。

⑥ 学習支援ボランティア事業（400千円）

大学と連携し、教職を目指す学生等を市内の小中学校に学習支援ボランティアとして派遣する。

⑦ 学力向上プロジェクトチーム（年2回）

各学校からプロジェクトリーダー1名を選出し、市内の中学校ブロックごとにプロジェクト会議を開催し、学力・学習状況調査の結果を基に学力向上や家庭学習に関する情報交換、研修、研究を推進し、市全体の学力向上を図る。

⑧ 指導訪問の実施

全ての小中学校において教育委員会による校内研究に係る指導訪問を年間1回以上実施し、授業や校内研究について指導や助言を行う。

(2) ICT活用の推進

平成26年度に実施した教育情報機器整備事業により各小学校、中学校にタブレットPCや実物投影機、プロジェクター等の機器を配備した。

平成27年度は、これらのICT機器を有効活用し、授業改善を図るとともに、児童生徒の学力向上を目指す。※「ICT」…情報通信技術の略

① デジタル教材を活用した授業づくり研修講座

学力向上のための学習指導と評価の在り方について研修を深めるため、効果的なデジタルコンテンツの活用を実際の授業研究を通して研修を進める。（岡山県総合教育センター情報教育部との共同による研修会の開催）

② ICT活用方法研修会

教職員のICT活用能力を高めるための研修会を計画的かつ段階的に実施する。（夏季休業中に実施）

(3) 読書活動の推進

児童生徒の言語能力の育成のため、読書推進体制づくりや学校図書館の効果的な運用や活用に努める。

① 読書環境の充実と本を読む習慣の定着

子どもの興味関心、学習との関連、感性を育てる観点から新書を計画的に選定する。また、授業中の学校図書館利用や朝読書、休み時間や給食後等、本に触れる機会（読書時間）を増やす。

② 本に慣れ親しむための手だて

学校図書館司書や地域のボランティアの支援により、ブックトークや読み聞かせ等、本に慣れ親しむことができるようにする。

※「ブックトーク」…一定の時間内に何冊かの本を紹介すること

4 学習環境の改善

きめ細かな教育活動を展開するため、国及び県の施策を利用し、少人数指導の拡充や特別支援学級の設置に努める。

(1) 就学指導の充実

個々の児童生徒の障がいの特性を十分把握し、具体的な発達課題を基にした適切な就学指導と本人や保護者の意向を尊重した対応に努める。

① 就学指導説明会の実施（5月第3金曜日）

市内全ての保育園、幼稚園、小学校、中学校の担当者が参加し、適切な就学指導についての留意点や教育支援委員会に向けての手続きの仕方について説明する。

② 教育支援委員会の開催（年2回）

児童生徒の障がいの程度を判定し、適切な就学指導を行うため教育支援委員会を開催する。また、対象園児の実態をより細かく把握するため、教育支援委員による保育園、幼稚園の訪問を行う。

③ 幼稚園、保育園、小学校、中学校の連携

在籍校園の対象園児や児童を参観し、個々の障がいの程度を的確に把握する。そのために、就学前後の学校・園での連絡を密にするとともに、保健福祉部等関係機関とも必要な情報交換や情報提供を積極的に行う。

(2) 特別支援教育の充実

障がいのある児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じて、多様できめ

細やかな指導内容や指導方法を工夫し、充実を図る。

① 支援員の配置

支援を要する園児、児童、生徒への支援を充実させるため、支援員を配置する。（幼稚園に17名、小学校に14名、中学校に4名）

② 専門指導員派遣事業の活用（県事業）

指導や支援に困難さを抱えている事案について、ケース会議を開催し、特別支援学校の担当教員からの指導や助言を受ける。

③ 「育ちと学びの共通カリキュラム」の活用

学校・園の実践の中で共通カリキュラムを積極的に活用し、よりよいものへ改善していく。

5 学校施設及び機器の整備

今日の教育事情に対応する、機能的で特色のある学校・園の整備と充実を図ることを目的として、教育効果が期待できるように、緊急度や必要性を勘案しながら計画的に学校施設と機器の整備に努める。

(1) 施設及び機器の整備

学校施設については、老朽化が進んでおり、大規模改造や老朽改修が必要となっている学校が多くなっているため、緊急度に応じて実施する。さらに、バリアフリー化や省エネルギー化等も含めた施設整備も検討する。

I C T教育環境の整備については、平成26年度はパソコン、タブレット及びプロジェクターなどの機器を中心に整備し、さらに学校事務の負担軽減のために校務支援システムを導入した。引き続き今年度は、これらのI C Tの活用促進のため、デジタル教科書に加え、環境教育や英語教育、プリント学習システム等のコンテンツを整備する。

(2) 耐震化の推進

学校施設の耐震化については、耐震補強計画により、補強工事を進めており、市立小中学校や幼稚園の耐震性がないと診断されている校（園）舎、体育館等について平成27年度に耐震化を完了する。

（平成26年度末現在の耐震化率 98.6%）

また、非構造部材（吊り天井や照明器具等）の耐震化についても、体育館2棟と武道場2棟の耐震化工事を実施する。

6 児童生徒の体力向上に努め、健康管理と安全を確保

学校教育全般において、児童生徒の体力向上に努める。また、学校医等による健康管理を進めるとともに、遊具等の点検と補修など安全確保を進める。

(1) 新体力テストの実施（年1回1学期）

新体力テストを実施し、児童生徒の体力をより詳細に把握し、その結果から課題を明確にし、効果的な体育指導の資料とする。

(2) 健康診断の実施

健康診断の実施結果より児童生徒の健康状態を把握し、必要に応じて保健指導や健康相談を行い、学校教育の円滑な実施に努める。また、学校医との連携により、インフルエンザ等に対する学校の早期対応を図る。

(3) 遊具等の点検と補修

遊具等の定期点検結果に基づき、安全確保を図りながら危険度に応じて補修を行っていく。

また、平成26年度に策定した「瀬戸内市通学路交通安全プログラム」を基に学校、教育委員会、警察、道路管理者等で実施する通学路の合同点検において、危険個所を把握し、早期に改修することにより児童生徒の安全確保に努める。

7 安全で栄養バランスのよい学校給食を提供

正しい食事習慣を身につけ健やかに成長できるよう、安全で栄養バランスのよい学校給食を提供する。また、地場産物を使った献立や郷土料理を可能なかぎり取り入れる。

(1) 安全安心な給食

学校給食に係る衛生管理を徹底するとともに、地元の旬の食材や郷土料理を取り入れた「瀬戸内市共通献立」を毎月実施する。また、アレルギー対応については、食物アレルギー対応マニュアルを基に保護者や医師等から正確な情報を把握し、必要に応じて保護者面接、詳細な献立表の配布を行うなど学校や給食調理場等の関係者が連携し児童生徒の安全確保に努める。

(2) 栄養バランスのよい給食

児童生徒の健康の保持増進を図ることはもちろん、食に関する指導を効果的、継続的に進める。また、栄養教諭の学校訪問により、児童生徒に食に対する作り手の思いを伝えるとともに担任や養護教諭と連携した食に関する指導の充実を図り、望ましい食習慣の確立に取り組む。

8 学校・園の適正規模について検討

集団生活が可能となる学校・園の適正規模及び適正配置や統廃合について、文部科学省の「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」を参考にしながら検討していく。

(1) 適正規模及び適正配置の検討

文部科学省は平成 27 年 1 月に「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」を公表し、統廃合を含めた検討をするよう求めている。

学校規模の適正化の検討は、飽くまでも児童生徒の教育条件の改善の観点を中心に据え、学校教育の目的や目標をより良く実現するために行うものとし、小中学校は児童生徒の教育のための施設であるだけでなく、各地域のコミュニティの核としての性格を有することが多く、防災、保育、地域の交流等の場等、様々な機能を併せ持っていることも配慮し、市長部局と連携し、丁寧に時間をかけて検討を進める。

9 生徒指導上の諸問題への対応

学校、家庭、地域社会及び関係機関との連携強化による積極的な生徒指導上の諸問題への対応により、問題行動の早期発見及び早期解消に努める。

(1) 不登校問題の解決に向けての取り組み

学校、家庭、適応指導教室や関係機関等との連携により、不登校傾向の児童生徒への早期対応に努め、新たな不登校を生み出さないようにするとともに、学校生活への復帰を支援する。

① 不登校の状況の把握（月 1 回）

市内各学校の不登校傾向や不登校状態の児童生徒の状況を詳細かつ的確に把握するため、毎月状況調査を実施する。その調査結果を基に関係の学校と連携を密にして早期に対応し、不登校問題の解決に努める。

② 適応指導教室「のぞみ」による支援

不登校傾向や不登校状態にある児童生徒の支援や本人及び保護者等の相談窓口として、適応指導教室に指導員 3 名を配置する。また、県から派遣されるスクールソーシャルワーカーを活用し、適応指導教室と関係の学校が児童生徒の通室状況や登校状況を共有し、連携して登校へ向けた支援に努める。

③ 小学校における不登校対策実践事業（3,520千円 県10/10）

不登校児童生徒の過去の欠席状況等から、小学校の早い段階から既に欠席し始めているケースが多いことや、家庭環境等の複雑な背景や障害特性等が関係しているケースは不登校に至るリスクが高いことが分かっている。

そこで、小学校において不登校対策担当者を中心とした組織的な対応力を向上させるとともに、登校しづらい状況が見え始めた児童に対する登校支援や保護者等への相談支援を行うなど、新たな不登校を生まない取組を中心に、実践的な研究を行う。これらの取組により不登校の出現割合を減少させる。

(2) 生徒指導の充実

いじめ、暴力行為などの生徒指導上の諸問題の様々なケースや状況に対応するため、人的支援により生徒指導の充実を一層図る。

① 生徒指導員の配置（4,970千円）

問題行動の未然防止のため、警察OBを生徒指導員として邑久中学校と長船中学校に1名ずつ配置する。

② スクールカウンセラー配置事業（県事業）

臨床心理士等の資格を有するスクールカウンセラーを邑久小学校、国府小学校及び全中学校に配置し、生徒指導に係る相談体制を整える。

Ⅱ 子どもの成長をみんなで見守るまち

未来を担う子どもたちがのびのびと幸せに育つよう、子どもの成長をみんなで見守るまちをつくる。

そのために、家庭教育にかかる学習機会と情報の提供を図り、同時に子どもの健全な育成を地域全体で図る体制づくりを支援する。また、子どもや若者の健やかな成長に向けた支援体制について研究を進める。

1 家庭教育に関する情報や学習機会、集いの場の提供

幼稚園単位で組織する家庭教育学級を通して、教育力を高めるとともに、保護者同士が親睦を図りながら、子育てに関する情報交換や交流ができる場を提供する。

さらに小・中学校PTA主催の研修会や青少年健全育成推進大会などの学習機会を提供する。

(1) 学習機会、集いの場の提供

家庭教育学級、親育ち応援学習プログラムを活用した保護者同士の意見交換ワークショップ、未就園児を持つ保護者の子育て講座「うさぎの学校」による親子ふれあい活動などを行う。

(2) 関係機関や地域との連携

市子育て支援ネットワークへ参画し、おはなしフェスタなどと連携した事業を実施するとともに、定期的な情報交換を行う。

(3) 子育てに関する情報の提供

市広報紙及び市ホームページでの子育てに関する情報提供を行う。また、ブックスタート事業を継続して実施する。

(4) 意識の高揚

「明るい家庭づくり」作文を小中学生と幼稚園、保育園、小中学校の保護者から募集し、市優秀作品の発表会を実施する。県優秀作品は冊子「ほがらか家族」に編集し、全戸に配布する。

2 青少年の体験の場の提供

子どもの心と体の健全な発達を促すため、自然体験や奉仕体験、スポーツ活動、芸術や伝統文化体験など様々な体験活動ができる場を提供する。

また、体験活動に関する情報提供を行う。

(1) 体験の場の提供

刀剣の里こども教室や子ども対象の体験講座「わくわくチャレンジ」など博物館や公民館の社会教育施設等で体験活動事業を行う。

(2) 情報の提供

青少年が参加できる活動団体や事業情報チラシの配布等を通じて、青少年に関わる情報の収集及び提供を行う。

(3) 青少年の奉仕精神の育成

青少年がスポーツ活動や文化芸術活動等において、指導者やボランティアとして活躍できる場の提供を行う。

3 地域との交流の機会の提供

地域ぐるみで子どもを育てる学校支援体制づくりを進めるため、学校支援地域本部事業の推進を図る。また、異世代や地域の人と交流できる機会の提供を通して、地域に貢献できる人材育成を支援する。

(1) 地域ぐるみで子どもを育てる体制づくり

平成 23 年度から 邑久中学校、国府小学校の 2 校、平成 24 年度から 長船中学校、牛窓北小学校、邑久小学校の 3 校、平成 25 年度から 今城小学校、美和小学校の 2 校、平成 26 年度から 牛窓東小学校、裳掛小学校の 2 校に学校支援地域本部を設置し、地域住民による学校支援ボランティアが学校教育活動を支援する取組を進め、地域全体で学校教育を支援する体制を整備する。また、平成 27 年度には未設置の小中学校 3 校に設置する。

(2) 地域との交流促進

図書館（室）や公民館でのおはなし会、子どもを対象とした体験講座の「わくわくチャレンジ」、邑久高校生徒と公民館講座との連携交流事業の「邑友タイム」など、異世代や地域の人との交流活動を通して、青少年の活動に関わる地域ボランティア団体の育成を行う。

4 未来に輝く青少年の育成

保護者、地域住民、青少年育成関係者や教育関係者により、「地域の子どもは地域で育てよう」をテーマに、青少年健全育成推進大会を開催する。講演会及び「明るい家庭づくり」作文の市優秀賞を受賞した作文の発表を行う。

(1) 青少年を取り巻く環境整備

未来を担う青少年の健やかな成長を願い、地域ぐるみで健全な青少年を育てるため、青少年健全育成推進大会の開催や啓発リーフレットを作成する。

(2) 関係機関や地域との連携

青少年の健全育成のために設置されている青少年問題協議会、県民会議瀬戸内地区連絡協議会、市青少年相談員連絡会の活動の活性化を図る。また、保護者、地域住民、青少年育成関係者及び教育関係者との連携の強化に努める。

Ⅲ 互いに学びあい、教えあい、人がつながるまち

学習活動を通じてあらゆる世代がつながり、支えあいながら、互いに学びあい、教えあい、人がつながるまちをつくる。

そのため、公民館や図書館（室）を中心に、市民の交流を促す学習情報の発信を行う。また、市民の学習ニーズに基づく環境整備や学習機会の提供を通じた、特色ある学習を進めるとともに、学習成果を地域で共有し活用できるしくみをつくる。

1 学習活動を促進するための情報の発信

広報紙やホームページ、公民館だよりで学習情報を発信するとともに、市内や近隣市町で開催される民間団体等の学習情報の提供に努め、同時に市民が学んだ成果を地域に還元できるよう、事業の開発を行う。

(1) 情報の提供

公民館だよりや生涯学習団体情報冊子の発行、市広報紙や市ホームページを通じた情報提供を行う。

(2) 魅力ある事業の開発

公民館での歴史探訪、地域再発見ウォーキング、牛窓を楽しむ講座、地元まるごと料理教室など、地域の特性（歴史、文化、資源、食材など）を活かした事業を実施する。

2 身近な学習活動の場所の整備

安全に安心して学習できるよう、また多様な学習要求に応えることができるよう公民館や図書館（室）を整備する。

さらに、市民や市内の社会教育関係団体や学習グループ等の生涯学習の場として、公民館や地域コミュニティセンターなどの社会教育施設の貸出や学校施設の開放などを行う。

(1) 生涯学習の推進と学習相談体制の整備

中央公民館を中心にした職員の協働体制を推進する。また、3つの公民館には社会教育指導員を配置し生涯学習を推進する。

(2) 安全安心な施設への改修

長浜分館の下水道接続工事や牛窓分館の屋根の雨漏り修繕など、社会教育施設の改修を行う。

(3) 新たな学習拠点の整備

「新瀬戸内市立図書館整備実施計画」に基づく整備工事を推進する。

3 市民の学習ニーズに応じた学習機会の提供

地域や市民の学習ニーズに基づく、課題解決のための学習機会を提供し、学習者

相互の連携を支援する。

また、多様化、高度化する学習ニーズに応えられるよう企業や大学等と連携を図るとともに、出前講座等の人材情報データベースを整備し、効果的な学びの機会を提供する。

(1) 学習ニーズの把握

各種団体等との意見交換会の実施や、講座参加者へアンケートや聞き取り調査による学習ニーズの把握を行う。

(2) 学習機会の提供

高齢者学級や公民館主催講座などで、市民の学習ニーズや地域社会の課題解決に向けた講座の企画を行う。また、出前講座等への人材の派遣や斡旋を行う。

ハンセン病問題など、瀬戸内市の地域性を踏まえた人権教育に係る学習機会を提供する。

(3) 図書館活動の充実

図書館司書、学校司書、おはなしボランティアの連携によるおはなし会の開催や学校図書館支援により、子ども読書支援の充実を図る。

市内全保育園、幼稚園に移動図書館を巡回させ、読書および利用習慣の醸成を図るとともに、各小中学校の教室に本を常備する「学級文庫」の充実にむけた貸出サービスも実施する。

また、市販の図書雑誌だけでなく「せとうちデジタルフォトマップ」等、インターネットの多様な分野の資料情報を提供し、幅広い年齢層の学習ニーズに応える。

(4) 地域、企業、大学等と連携した学習機会の提供

公民館における市民の学習ニーズに応じた教養講座、牛窓オリーブ園等と連携した牛窓を楽しむ講座及び就実大学と連携した学習講座（市民セミナー）を開催する。

4 学びあい、教えあい、人がつながるしくみづくり

あらゆる年代が学びあい、教えあい、人がつながり、学習の循環ができるよう、市民、各種民間団体、行政と企業等が連携し協力できるしくみづくりを進める。

(1) 学習成果発表の場の提供

市文化祭の実施、社会教育施設の貸出、市民ボランティアが活躍できる場を提供する。

(2) 地域社会への還元

市民、ボランティア等の各種民間団体、学校や園、行政や企業など、社会を構成する多様な主体が連携、協力して、学んだ知識、技術、経験等を出前講座で地域社会に還元する。

また、邑久高校と中央公民館との教育連携事業である「邑友タイム」（手話講座、介護福祉講座、大正琴講座、遊びの楽園講座、前結び着付け講座、フォークダンス講座等）を実施し、人づくりや地域づくりに共に協働して係わる。

(3) 地域活動団体への支援

P T Aや婦人協議会、青年団への活動支援及び指導助言を行う。

昨年までの文部科学省委託事業「公民館等を中心とした社会教育活性化支援プログラム」の成果を活かし、地域の諸課題を共有し、活性化できる活動組織づくりと自立化への支援を行う。

IV スポーツを通じ健やかに暮らせるまち

スポーツを通じ市民が健康づくりや体力づくりを日常的、継続的に行うことにより、健やかに暮らせるまちをつくる。

そのために、市民が生涯にわたって、それぞれの体力や年齢、技術、目的に応じて、スポーツに親しむことができる場を提供する。

多くの市民がスポーツの楽しさや爽快感を経験できるようスポーツ活動を支援するとともに、年齢や性別、身体能力に応じて適切に指導できる指導者とボランティアを育てる。

全国大会に出場するなどトップレベルで活躍する選手たちを支援し、広く市民に広報することにより、市民のスポーツに対する関心を高める。

1 スポーツ活動の場所と機会の提供

地域の特性を生かした、既存のスポーツ施設の整備を図りながら、学校体育施設の開放を進め、定期的、継続的にスポーツ活動に参加できる場所と機会を提供する。

また、スポーツの必要性及び重要性等について広報活動や啓発活動を進める。

(1) スポーツ施設の整備と活用

邑久スポーツ公園、長船スポーツ公園などの各スポーツ施設の計画的な修繕を行い、施設利用者が安全に活動できるように施設を整備する。また、施設の利用日程調整による有効活用や効率的な利用を進める。

邑久B & G海洋センターのプールについては、年間を通して市民が利用できる施設へ改修するための具体的な検討を行う。

(2) 学校体育施設の開放

瀬戸内市公立学校施設の利用に関する条例による学校体育施設の利用調整を行うことにより、体育施設の効率的な利用を図り、市民の健康づくり活動を支援する。

(3) 海洋スポーツ施設の有効利用

牛窓ヨットハーバーと連携した事業を企画し実施することにより、指定管理である邑久B & G海洋センター艇庫の有効活用を図る。

(4) 指定管理者制度によるスポーツ施設の運営

平成 22 年度より指定管理制度を導入した邑久スポーツ公園、長船スポーツ公園、邑久B & G海洋センター及び平成 25 年度より導入した長船B & G海洋センター、邑久B & G海洋センター艇庫の円滑な施設運営のため、NPO法人瀬戸内市体育協会への側面的支援を行う。

(5) スポーツ施設予約システムの検討

NPO法人瀬戸内市体育協会と協議し、利用者の利便性向上のため、市独自のスポーツ施設予約システムの導入について、引き続き内容の検討を行う。

(6) 市内キャンプ場の継続に関する検討

邑久自然教育の森キャンプ場について、施設状況や利用状況を分析し、スポーツ推進審議会等の意見を聞き、次年度以降の運営について検討を行う。

2 多様なスポーツ活動の支援

スポーツ推進委員会や瀬戸内市B & G海洋センター指導者会等の指導者を活用し、指導を希望する学校や老人クラブなど各種団体に派遣し、出前講座をコーディネートする。

また、各年齢層に応じたスポーツ活動を支援する。

(1) スポーツを通じた健康づくりの推進

NPO法人瀬戸内市体育協会主催で開催されるスポーツフェスティバル、健康マラソン大会、教育委員会主催事業等を通じて健康に対する意識の高揚を図り、併せて健康づくり活動を支援する。

(2) スポーツ、レクリエーションの振興

NPO法人瀬戸内市体育協会、瀬戸内市スポーツ推進委員を中心に各種の大会や教室等を実施することにより、スポーツやレクリエーションの振興を図る。

(3) スポーツ関係者を対象とした研修会等の開催

スポーツ少年団をはじめとした市内少年スポーツ団体指導者、育成会等を対象とした研修会を実施し、少年期に適した指導技術や知識の習得を促す。また、成人や高齢者等を対象とした教室等の実施により、健康に対する意識の高揚を図る。

(4) ニュースポーツの普及

スポーツ推進委員による各地域への個別出張指導によりニュースポーツの普及及び振興を図る。また、ニュースポーツの用具の貸し出しを行うことにより、ニュースポーツを気軽に楽しむことのできる環境づくりを進める。

3 スポーツ団体、指導者の育成

年齢や性別、身体能力に応じて適切に指導できる指導者やボランティアの育成と確保を進める。

(1) 体育協会、スポーツ少年団の支援

NPO法人瀬戸内市体育協会の組織運営面での支援を行い、組織強化を目指す。また、瀬戸内市スポーツ少年団本部の事務事業については、平成27年度中に体育協会へ移管を行う。

(2) 総合型地域スポーツクラブの支援

総合型地域スポーツクラブである「ゆめりくクラブ」の活動支援を行い、組織の強化を図る。また、総合型地域スポーツクラブ設立へ向けて検討中の団体の相談業務や側面的支援を通じて、市内の総合型地域スポーツクラブの充実を目指す。

(3) スポーツ指導者育成

B & G財団やNPO法人瀬戸内市体育協会と連携し、地域スポーツ指導者、生涯スポーツ指導者、海洋性スポーツ指導者等を育成する。

4 トップレベルで活躍する選手の支援

国際大会や国民体育大会、競技別の全国大会に出場する市民を応援するために激励金を交付する。また、制度の市民への周知について、市ホームページの掲載などで啓発を行い、代表として出場する選手に市をあげて応援する環境をつくる。

(1) 全国大会等出場選手への激励

トップレベルで活躍する選手に対する支援として、国際大会や国民体育大会、競技別全国大会に出場する選手等に激励金を交付するとともに、国民体育大会に出場する選手等に激励会を実施する。また、出場選手や大会の結果をホームページ等へ掲載することにより、市民のスポーツに対する意識の高揚を図る。

V 歴史や文化を大切にすまち

心の豊かさを実感し、潤いのある生活を送るため、故郷として誇りや愛着が持てるような、歴史や文化を大切にすまちをつくる。

そのために、古くから継承されてきた歴史遺産や伝統文化を保護、保存、そして公開し、市民の郷土文化への関心を高めるとともに、地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律（歴史まちづくり法）の趣旨に則り、歴史的風致やまちの個性を形づくる伝統文化や文化財を次世代に継承する。

伝統文化や文化財を活かし、多様な歴史や文化に触れる機会を設け、人と文化の交流による豊かな文化の創造を進める。

1 文化財の保護、保存と情報発信

郷土の歴史や文化財の調査を進め、文化財指定により適正に保護し、保存や修理を支援する。

また、市民の文化財への関心と愛護精神を高めるため、博物館等の文化施設や現地における公開をはじめ、市広報紙やホームページ等を活用し、市内外へ広く文化財の情報を紹介する。

(1) 文化財や伝統行事の保護及び保存

指定民俗文化財を保存継承するため管理団体への支援を行う。開発と文化財保護の調和を図り、埋蔵文化財を保護及び保存する。町史編さんに伴う収集史料を整理し、適切に保管する。郷土の写真や映像記録等をデジタル化し、資料の保存と活用に向けたシステムづくりを進める。

(2) 文化財情報の提供

『牛窓町史』『邑久町史』『長船町史』その他文化財冊子の販売促進を図る。市ホームページで指定文化財を紹介し、市広報紙の「瀬戸内発見伝」で様々な文化財の情報を発信する。

2 歴史や伝統文化を次の世代に継承

歴史や伝統文化を次世代へ継承するため、地域の伝統行事への支援を行い、市民の参加を促進する。

民俗文化財や伝統芸能などの伝統文化活動団体を育成及び支援をする。

また、刀剣制作など、まちの特色ある伝統技術を継承するため、刀剣の里工房を提供するとともに一般公開を行う。

(1) 文化財の活用

寒風陶芸会館、須恵古代館等で市内遺跡出土遺物を活用した展示を行い、文化財を活用した学習機会を提供する。

(2) 地域文化の振興

博物館ボランティアを活用し、刀剣文化や地域文化の振興を図る。市広報紙やホームページ等で伝統文化を紹介する。

3 伝統文化や芸術にふれながら学習する機会の提供

博物館等を利用し、伝統文化や伝統技術を製作体験しながら学習する場を提供する。また、公民館を中心に行われている市民の自主的な文化芸術活動の発表と、市民参加の機会を提供する。

美術館ギャラリーや公民館等を利用した展示や公演など芸術文化にふれる機会と発表の場をつくる。

(1) 学習の場所と機会の提供

市民に身近な公民館及び図書館（室）を核として、博物館や美術館などで学習情報を発信し、活動場所の整備と学習の場の提供を行う。

(2) 学習機会の提供

博物館及び美術館の特性を活かした主催講座を実施する。

(3) 文化活動の支援

登録制をとり、施設使用料の減免措置による公民館登録グループ（213 団体）の活動支援を行い、市文化協会の活動支援及び指導助言を行う。

(4) 発表機会の提供

中央公民館、牛窓町公民館、長船町公民館で各地域の特性を活かした文化祭を開催する。また、美術館ギャラリーを利用した展示を年間通して随時開催する。

瀬戸内市所在指定文化財件数一覧

区分	国指定(件)	県指定(件)	市指定(件)
建造物	4	6	12
絵画	3	1	6
彫刻	5	3	11
工芸品	4	10	4
石造物			3
考古資料			2
歴史資料			1
書籍、典籍		1	
史跡	3	4	9
天然記念物			3
無形文化財		2	
有形民俗文化財		4	17
無形民俗文化財		4	3
合計	19	35	71

国登録有形文化財	7
----------	---

資料

1 学校教育施設

(1) 学校関係一覧

小学校

学校名	所在地	学級数		児童数	職員数		設置年度
		通常	特別支援		県費職員	市費職員	
牛窓東小	瀬戸内市牛窓町牛窓4433-10	6	1	85	9 (4)	(5)	M6
牛窓西小	瀬戸内市牛窓町鹿忍2166	6	2	72	11 (4)	(2)	M5
牛窓北小	瀬戸内市牛窓町長浜3677	6		70	9 (3)	(3)	M5
邑久小	瀬戸内市邑久町山田庄610	22	3	670	31 (9)	(8)	S44
今城小	瀬戸内市邑久町大富25	6	2	155	14 (2)	(4)	M29
裳掛小	瀬戸内市邑久町虫明2	4	1	37	9 (1)	(6)	M38
美和小	瀬戸内市長船町東須恵1666	6		48	10 (1)	(2)	M36
国府小	瀬戸内市長船町福里853	12	3	271	18 (6)	(5)	M41
行幸小	瀬戸内市長船町服部163	12	2	364	17 (9)	(4)	M35
計		80	14	1,772	128 (39)	(39)	

() は嘱託・臨時職員

中学校

学校名	所在地	学級数		生徒数	職員数		設置年度
		通常	特別支援		県費職員	市費職員	
牛窓中	瀬戸内市牛窓町牛窓6446	4	1	127	14 (7)	(5)	S22
邑久中	瀬戸内市邑久町山手2	15	3	510	31 (8)	(7)	S55
長船中	瀬戸内市長船町牛文1010	12	1	391	26 (4)	(5)	S22
計		31	5	1,028	71 (19)	(17)	

() は嘱託・臨時職員

幼稚園

幼稚園名	所在地	学級数	園児数	職員数	設置年度
牛窓東幼	瀬戸内市牛窓町牛窓4433-8	3	22	3 (4)	M39
牛窓西幼	瀬戸内市牛窓町鹿忍2205	休園中 (H26.4.1~)			S2
牛窓北幼	瀬戸内市牛窓町長浜3677	1	7	1 (2)	S26
邑久幼	瀬戸内市邑久町山田庄736	6	149	6 (8)	S46
今城幼	瀬戸内市邑久町向山588-8	3	44	3 (5)	S54
玉津幼	瀬戸内市邑久町尻海2855-7	休園中 (H24.4.1~)			S16
裳掛幼	瀬戸内市邑久町虫明992	休園中 (H19.4.1~)			S24
美和幼	瀬戸内市長船町東須恵1666	1	7	1 (2)	S28
国府幼	瀬戸内市長船町福里839	3	57	4 (5)	T11
行幸幼	瀬戸内市長船町服部160-1	3	70	4 (5)	S4
計		20	356	22 (31)	

産休・育休の職員は除く
() は嘱託・臨時職員

学校給食調理場

調理場名	所在地	給食対象人数 (児童、生徒、園児)	県費栄養職員	備考
牛窓学校給食調理場	瀬戸内市牛窓町牛窓4957-1	383	1	
邑久学校給食調理場	瀬戸内市邑久町尾張1156-1	1,565	2	
長船学校給食調理場	瀬戸内市長船町福里836-5	1,208	1	
計		3,156	4	

(平成27年5月1日現在)



(2) 施設

小学校

学校名	校地面積 (㎡)		建物面積 (㎡)								備考
	全校地面積	左のう ち運動 場面積	校舎				屋内運動場				
			鉄筋コン クリート造	鉄骨造	木造	計	鉄筋コン クリート造	鉄骨造	木造	計	
牛窓東小	10,047	6,180	2,258	19	6	2,283	688			688	
牛窓西小	10,982	4,806	2,458			2,458	83	779		862	
牛窓北小	11,298	5,348	1,573	112	28	1,713	805			805	
邑久小	19,100	8,653	4,049	664		4,713		880		880	
今城小	11,358	7,123	2,056	18		2,074		606		606	
裳掛小	8,482	6,012	1,308	634		1,942		681		681	
美和小	17,086	10,900	1,973	53		2,026		609		609	
国府小	16,786	8,336	3,521		95	3,616		609		609	
行幸小	18,175	12,001	4,065	97	23	4,185		846		846	
計	123,314	69,359	23,261	1,597	152	25,010	1,576	5,010		6,586	

中学校

学校名	校地面積 (㎡)		建物面積 (㎡)								備考
	全校地面積	左のう ち運動 場面積	校舎				屋内運動場				
			鉄筋コン クリート造	鉄骨造	木造	計	鉄筋コン クリート造	鉄骨造	木造	計	
牛窓中	23,572	14,281	4,715			4,715		1,428		1,428	
邑久中	41,621	25,841	5,487	126		5,613		1,454		1,454	
長船中	43,385	18,400	3,673	504		4,177		1,460		1,460	
計	108,578	58,522	13,875	630		14,505		4,342		4,342	

幼稚園

幼稚園名	校地面積 (㎡)		建物面積 (㎡)				備考
	全校地面積	左のうち運動場面積	鉄筋コンクリート造	鉄骨造	木造	合計	
牛窓東幼	1,358	852	655		12	667	
牛窓西幼	883	503	458		8	466	
牛窓北幼	1,064	647		18	255	273	
邑久幼	4,558	1,796	822	223		1,045	
今城幼	2,828	494	403			403	
玉津幼	1,434	855			488	488	H20.4.1玉津保育園内に移設 (表示の面積は、旧玉津幼稚園)
裳掛幼	2,122	1,522			343	343	
美和幼	2,360	1,500		459		459	
国府幼	3,771	1,456		772		772	
行幸幼	3,616	2,150	1,273			1,273	
計	23,994	11,775	3,611	1,472	1,106	6,189	

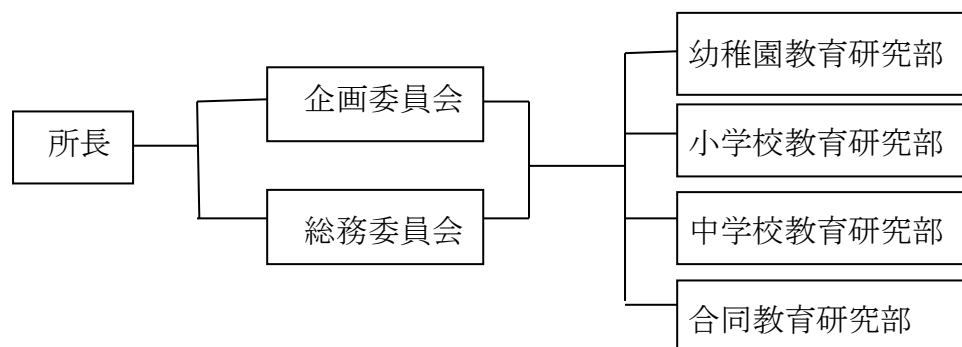
学校給食調理場

調理場名	敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)				備考
		鉄筋コンクリート造	鉄骨造	木造	合計	
牛窓学校給食調理場	885		721		721	H7.2建築
邑久学校給食調理場	3,332	1,229			1,229	H13.2建築
長船学校給食調理場	2,230	1,335			1,335	H16.3建築
計	6,447	2,564	721	0	3,285	

(平成27年4月1日現在)



2 瀬戸内市教育研修所組織



3 研究指定等学校一覧

(1) 研究指定等

	学校名	事業主体	事業名	指定期間	備考
1	市内6校	瀬戸内市教委	体験型理数教育を取り入れた授業力向上事業	H25～	授業力向上 学力向上
2	牛窓東小、今城小、牛窓西小	岡山県教委	魅力ある授業徹底事業	H25～	授業力向上 学力向上
3	牛窓中学校区 4小中学校	瀬戸内市教委	学力向上プロジェクトチーム	H21～	学力向上 小中連携
4	邑久中学校区 4小中学校	瀬戸内市教委	学力向上プロジェクトチーム	H21～	学力向上 小中連携
5	長船中学校区 4小中学校	瀬戸内市教委	学力向上プロジェクトチーム	H21～	学力向上 小中連携
6	邑久小学校	県・市	不登校対策実践研究事業	H27～	不登校対応
7	長船町3小学校	県・市	小学校長期宿泊体験活動推進プロジェクト事業	H27	豊かな心の育成
8	国府小学校	国・県・市	学校支援地域本部事業	H23～	地域連携
9	邑久中学校	国・県・市	学校支援地域本部事業	H23～	地域連携
10	牛窓北小学校	国・県・市	学校支援地域本部事業	H24～	地域連携
11	邑久小学校	国・県・市	学校支援地域本部事業	H24～	地域連携
12	長船中学校	国・県・市	学校支援地域本部事業	H24～	地域連携
13	今城小学校	国・県・市	学校支援地域本部事業	H25～	地域連携
14	美和小学校	国・県・市	学校支援地域本部事業	H25～	地域連携
15	牛窓東小学校	国・県・市	学校支援地域本部事業	H26～	地域連携
16	裳掛小学校	国・県・市	学校支援地域本部事業	H26～	地域連携
17	牛窓西小学校	国・県・市	学校支援地域本部事業	H27～	地域連携
18	行幸小学校	国・県・市	学校支援地域本部事業	H27～	地域連携
19	牛窓中学校	国・県・市	学校支援地域本部事業	H27～	地域連携
20	全幼稚園・小学校	瀬戸内市教委	保・幼・小連携事業	H24～ H25	共通カリキュラムの実施

(2) 指導教諭、又は、授業改革協力員による公開授業

指導教諭・・・牛窓東小 邑久小 今城小 裳掛小 国府小 邑久中 長船中
 授業改革協力員・・・美和小 長船中

4 教育関係委員及び団体

(1) 学校教育関係委員

職 名	委員数	任期	備 考
学校給食調理場運営委員会委員	20	1	
奨学生選考委員会委員	6	2	
教育支援委員会委員	15	1	
いじめ問題対策専門委員	7	1	
いじめ問題対策連携協議会委員	10	1	

(2) 社会教育関係委員

職 名	委員数	任期	備 考
社会教育委員	10	2	
社会教育指導員	3	1	中央公民館1、牛窓町公民館1、長船町公民館1
青少年問題協議会委員	8	2	
文化財保護委員	9	2	
スポーツ推進委員	23	2	
スポーツ推進審議会委員	7	2	
公民館運営審議会委員	10	2	
図書館協議会委員	9	2	
備前長船刀剣博物館協議会委員	9	2	
美術館協議会委員	7	2	

(3) 社会教育関係団体

団体名	構成	構成人数
子ども会	83団体	
FOS少年団連盟	4単位団	23
青年団	1団体	38
婦人協議会	1団体	130
P T A連合会	1団体	2,895
文化協会	16専門部 214団体	2,702
スポーツ少年団	9専門部 19団	590
体育協会	17専門部	200
B&G瀬戸内市海洋クラブ	1団体	25

(単位：構成人数は人、平成27年4月1日現在)

5 社会教育施設

施設名	所在地	構造	延床面積 (㎡)	建築年
牛窓町公民館	瀬戸内市牛窓町牛窓4910-1	鉄筋コンクリート3階建	2,116	昭和55年5月 (平成19年開設)
牛窓町公民館牛窓分館	瀬戸内市牛窓町牛窓3056	鉄筋コンクリート2階建	336	昭和54年 (平成16年開設)
牛窓町公民館鹿忍分館	瀬戸内市牛窓町鹿忍921	鉄筋コンクリート2階建	326	昭和54年 (平成16年開設)
ふれあい棟		木造平屋建	151	平成15年 (平成27年開設)
牛窓町公民館長浜分館	瀬戸内市牛窓町長浜3490-1	鉄筋コンクリート2階建	554	昭和56年 (平成16年開設)
街角ミュージゼ牛窓文化館	瀬戸内市牛窓町牛窓2835-1	鉄筋コンクリート平屋建	104	大正8年 (平成14年開設)
瀬戸内市立美術館	瀬戸内市牛窓町牛窓4911	鉄筋コンクリート4階建	1,330	平成5年 (平成22年開館)
中央公民館	瀬戸内市邑久町尾張465-1	鉄筋コンクリート5階建	3,123	昭和58年3月31日
瀬戸内市立図書館	瀬戸内市邑久町尾張465-1	鉄筋コンクリート5階建	118	昭和58年3月31日 (平成22年開設)
視聴覚ライブラリー	瀬戸内市邑久町尾張465-1	鉄筋コンクリート5階建	3,123	昭和58年3月31日 (平成16年開設)
邑久郷土資料館				休館中
福田地域コミュニティセンター	瀬戸内市邑久町福中549	木造平屋建	180	昭和47年
今城地域コミュニティセンター	瀬戸内市邑久町福山487-4	鉄筋コンクリート平屋建	299	昭和61年
天体観測所(邑宝)	瀬戸内市邑久町尾張482-1	ガラスファイバー	9	平成6年
門田貝塚史跡公園	瀬戸内市邑久町尾張字門田220外		5,219	平成10年(開園)
長船町公民館	瀬戸内市長船町土師1175-1	鉄筋コンクリート2階建	1,750	昭和47年
長船町公民館美和分館	瀬戸内市長船町飯井190-1	木造平屋建	392	昭和61年 (平成16年開設)
須恵古代館	瀬戸内市長船町西須恵502-2	鉄骨2階建	115	平成8年
備前長船刀剣博物館	瀬戸内市長船町長船966	鉄筋コンクリート2階建	732	昭和58年
今泉俊光刀匠記念館	瀬戸内市長船町長船966	鉄筋コンクリート平屋建	88	平成10年
備前おさふね刀剣の里	瀬戸内市長船町長船966	木造平屋建	847	平成16年

(平成27年4月1日現在)

6 スポーツ施設

施設名	所在地	敷地面積 (㎡)	備考
牛窓グラウンド	瀬戸内市牛窓町牛窓1099-3	10,000	
牛窓体育館	瀬戸内市牛窓町牛窓6444	1,260	
邑久B&G海洋センター艇庫	瀬戸内市牛窓町牛窓5414-6	55	指定管理
邑久スポーツ公園	瀬戸内市邑久町下山田1711-3	55,880	指定管理
邑久B&G海洋センター	瀬戸内市邑久町下山田1711-3	3,578	指定管理
邑久自然教育の森キャンプ場	瀬戸内市邑久町豊原2939-38	23,991	
吉井川河川公園スポーツ広場	瀬戸内市邑久町豆田636	33,250	
邑久浄化センター生涯スポーツ広場	瀬戸内市邑久町豊原604-1	11,085	
玉津体育館	瀬戸内市邑久町尻海2970	436	
長船スポーツ公園	瀬戸内市長船町土師2195	21,477	指定管理
長船B&G海洋センター	瀬戸内市長船町福里833-1	5,624	指定管理

(平成27年4月1日現在)

7 指定文化財・登録文化財

【国指定】（19件）

番号	指定種別	指定年月日	件名	時期	所在地	管理者
1	絵画	M. 34. 8. 2	絹本著色仏涅槃図	鎌倉	牛窓町千手	遍明院
2	絵画	M. 34. 8. 2	絹本著色阿弥陀二十五菩薩来迎図	鎌倉	牛窓町千手	遍明院
3	絵画	M. 34. 8. 2	絹本著色中不動三十六童子左右両界曼荼羅図〔三幅〕	室町	牛窓町鹿忍	宝光寺
4	彫刻	S. 34. 6. 27	木造阿弥陀如来立像（附像内納入文書）	鎌倉	牛窓町千手	東寿院
5	彫刻	T. 6. 8. 13	木造五智如来坐像〔五軀〕	平安	牛窓町千手	遍明院
6	彫刻	M. 34. 8. 2	木造 薬師如来坐像	平安	邑久町北島	餘慶寺
7	彫刻	T. 6. 8. 13	木造 聖観音立像	平安	邑久町北島	餘慶寺
8	彫刻	H. 23. 6. 27	木造 千手観音立像	平安	邑久町豊原	大賀島寺
9	工芸品	T. 11. 4. 13	大薙刀盛光（附黒漆柄薙刀拵）	室町	牛窓町千手	遍明院
10	工芸品	M. 34. 8. 2	藍韋威肩白腹卷（附咽輪2）	南北朝	牛窓町千手	遍明院
11	工芸品	S. 44. 6. 20	木造彩色菊牡丹透華鬘（附黒漆箱）	室町	牛窓町千手	弘法寺
12	工芸品	M. 34. 8. 2	色々威甲冑	南北朝	邑久町北島	豊原北島神社
13	建造物	S. 17. 6. 26	本蓮寺本堂	室町	牛窓町牛窓	本蓮寺
14	建造物	S. 33. 5. 14	本蓮寺番神堂（東中西祠）	室町	牛窓町牛窓	本蓮寺
15	建造物	S. 45. 6. 17	本蓮寺中門（四脚門）	室町	牛窓町牛窓	本蓮寺
16	建造物	S. 54. 5. 21	餘慶寺 本堂	室町	邑久町北島	餘慶寺
17	史跡	S. 61. 2. 5	寒風古窯跡群	飛鳥	牛窓町長浜	瀬戸内市
18	史跡	H. 6. 10. 11	朝鮮通信使遺跡	江戸	牛窓町牛窓	本蓮寺他
19	史跡	S. 60. 3. 6	門田貝塚	弥生～鎌倉	邑久町尾張	瀬戸内市

【県指定】（35件）

番号	指定種別	指定年月日	件名	時期	所在地	管理者
1	絵画	S. 35. 4. 26	若宮八幡宮 欧風絵馬	江戸	邑久町尻海	若宮八幡宮
2	彫刻	H. 12. 3. 28	被仏	鎌倉	牛窓町千手	弘法寺
3	彫刻	H. 12. 3. 28	行道面（観音・地藏・童子）	室町	牛窓町千手	弘法寺
4	彫刻	S. 54. 3. 27	木造十一面観音立像	平安	邑久町北島	餘慶寺
5	工芸品	S. 34. 3. 27	磬	鎌倉	牛窓町千手	弘法寺
6	工芸品	S. 63. 4. 1	黒韋威鎧	中世	牛窓町牛窓	五香宮
7	工芸品	H. 10. 3. 24	太鼓形酒筒（太鼓樽）	室町	牛窓町千手	遍明院
8	工芸品	H. 10. 3. 24	馬具（面繫・胸繫・尻繫の三繫と手綱）	平安	牛窓町牛窓	五香宮
9	工芸品	S. 34. 3. 27	梵鐘	室町	邑久町北島	餘慶寺
10	工芸品	S. 31. 4. 1	永正銘備前焼花瓶	室町	邑久町本庄	静円寺
11	工芸品	S. 31. 4. 1	永禄銘備前焼花瓶	室町	邑久町本庄	静円寺
12	工芸品	H. 6. 4. 5	紅糸素懸威銀箔押二枚胴具足	室町	邑久町豊原	大賀島寺
13	工芸品	H. 12. 3. 28	杏葉形轡	鎌倉	邑久町北島	豊原北島神社
14	工芸品	H. 12. 3. 28	桃形轡	江戸	邑久町北島	豊原北島神社

15	古文書	S. 34. 3. 27	足利尊氏御教書	室町	牛窓町千手	弘法寺
16	建造物	S. 55. 4. 8	本蓮寺 三重塔	江戸	牛窓町牛窓	本蓮寺
17	建造物	S. 57. 4. 9	本蓮寺 祖師堂	江戸	牛窓町牛窓	本蓮寺
18	建造物	H. 7. 4. 7	弘法寺 山門	江戸	牛窓町千手	弘法寺
19	建造物	S. 31. 4. 1	静円寺 本堂	江戸	邑久町本庄	静円寺
20	建造物	S. 35. 8. 23	静円寺 多宝塔	江戸	邑久町本庄	静円寺
21	建造物	H. 14. 3. 12	餘慶寺 三重塔 (附棟札4枚)	江戸	邑久町北島	餘慶寺
22	史跡	S. 34. 3. 27	鹿歩山古墳	古墳	牛窓町鹿忍	個人
23	史跡	S. 34. 3. 27	二塚山古墳	古墳	牛窓町鹿忍	個人
24	史跡	S. 34. 3. 27	花光寺山古墳	古墳	長船町服部	服部町内会・宝壽院(華光寺)
25	史跡	S. 34. 3. 27	築山古墳	古墳	長船町西須恵	側農事実行組合・個人
26	無形文化財	H. 8. 7. 30	備前焼製作技術 (森 才蔵)		牛窓町長浜	森 才蔵 (陶岳)
27	無形文化財	H23. 3. 4	虫明焼製作技術 (黒井完治)		邑久町虫明	黒井完治 (千左)
28	有形民俗文化財	S. 47. 12. 9	絵馬おかげ参りの囃	江戸	牛窓町牛窓	牛窓神社
29-1	有形民俗文化財	S. 62. 4. 3	牛窓だんじり (だんじり飛龍丸)	明治	牛窓町牛窓	保存会
29-2	有形民俗文化財	S. 62. 4. 3	牛窓だんじり (獅子だんじり)	江戸	牛窓町牛窓	保存会
29-3	有形民俗文化財	S. 62. 4. 3	牛窓だんじり (中浦だんじり)	江戸	牛窓町牛窓	保存会
29-4	有形民俗文化財	S. 62. 4. 3	牛窓だんじり (関町だんじり)	江戸	牛窓町牛窓	保存会
29-5	有形民俗文化財	S. 62. 4. 3	牛窓だんじり (東町だんじり)	明治	牛窓町牛窓	保存会
29-6	有形民俗文化財	S. 62. 4. 3	牛窓だんじり (沖だんじり)	江戸	牛窓町鹿忍	保存会
29-7	有形民俗文化財	S. 62. 4. 3	牛窓だんじり (東だんじり)	明治	牛窓町鹿忍	保存会
29-8	有形民俗文化財	S. 62. 4. 3	牛窓だんじり (唐獅子だんじり)	江戸	牛窓町鹿忍	保存会
30	有形民俗文化財	H. 2. 4. 3	笠加熊野比丘尼関係資料	江戸	邑久町下笠加	個人
31	有形民俗文化財	H. 26. 3. 4	若宮八幡宮奉納絵馬及び模型和船	江戸	邑久町尻海	若宮八幡宮
32	無形民俗文化財	S. 32. 5. 13	弘法寺 脚供養	鎌倉	牛窓町千手	弘法寺
33	無形民俗文化財	S. 35. 8. 23	唐子踊		牛窓町牛窓	保存会
34	無形民俗文化財	S. 35. 8. 23	太刀踊		牛窓町牛窓	綾浦区
35	無形民俗文化財	H. 13. 3. 23	粟利郷太刀踊		牛窓町長浜	保存会

【市指定】 (71件)

番号	指定種別	指定年月日	件名	時期	所在地	管理者
1	絵画	H. 16. 11. 1	十三仏図	室町	牛窓町千手	遍明院
2	絵画	H. 16. 11. 1	阿弥陀三尊来迎図		牛窓町千手	遍明院
3	絵画	H. 16. 11. 1	釈迦十六善神画像	室町	牛窓町鹿忍	宝光寺
4	絵画	H. 16. 11. 1	虚空蔵求聞持法本尊画像	室町	牛窓町鹿忍	宝光寺
5	絵画	H. 16. 11. 1	五大力吼画像	桃山	牛窓町鹿忍	宝光寺
6	絵画	H. 16. 11. 1	三宝荒神諸眷属画像	桃山	邑久町豊原	大賀島寺
7	彫刻	H. 16. 11. 1	阿弥陀如来坐像	江戸	牛窓町千手	弘法寺
8	彫刻	H. 16. 11. 1	薬師如来坐像	平安	牛窓町鹿忍	宝光寺
9	彫刻	H. 16. 11. 1	男神坐像 (伝菅原道真像)	室町	牛窓町鹿忍	鹿忍神社

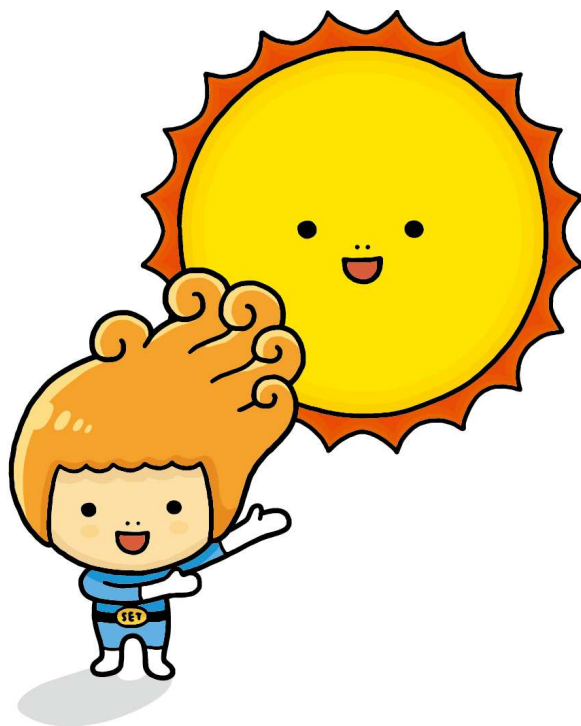
10	彫刻	H. 16. 11. 1	菩薩坐像（本地仏）	平安	牛窓町鹿忍	鹿忍神社
11	彫刻	H. 16. 11. 1	胎蔵界大日如来坐像	室町	牛窓町牛窓	真光院
12	彫刻	H. 16. 11. 1	千手観音立像	平安	牛窓町牛窓	真光院
13	彫刻	H. 16. 11. 1	餘慶寺 恵亮院毘沙門天立像	平安	邑久町北島	恵亮院
14	彫刻	H. 16. 11. 1	薬師如来坐像	江戸	邑久町庄田	朝日寺
15	彫刻	H. 16. 11. 1	薬師如来立像（本尊胎内仏）	江戸	邑久町庄田	朝日寺
16	彫刻	H. 16. 11. 1	夜叉神形立像	桃山	邑久町豊原	大賀島寺
17	彫刻	H. 26. 4. 23	妙興寺金剛力士立像 2 軀	江戸	長船町福岡	妙興寺
18	石造物	H. 16. 11. 1	石造 地蔵菩薩坐像	室町	牛窓町鹿忍	宝光寺
19	石造物	H. 16. 11. 1	不動・阿弥陀・地蔵三尊石仏	江戸	牛窓町鹿忍	鹿忍東区
20	石造物	H. 16. 11. 1	石燈籠	江戸	邑久町尻海	若宮八幡宮
21	工芸品	H. 16. 11. 1	鼓胴	鎌倉	牛窓町千手	遍明院
22	工芸品	H. 16. 11. 1	虫明焼（67種類96点）	江戸	邑久町尾張	瀬戸内市
23	工芸品	H. 16. 11. 1	祐定寄進の梵鐘	鎌倉	長船町長船	西方寺（慈眼院）
24	工芸品	H. 16. 11. 1	片山日子神社算額	明治	長船町土師	片山日子神社
25	考古資料	H. 16. 11. 1	菊花双雀鏡	平安	牛窓町千手	遍明院
26	考古資料	H. 16. 11. 1	広高八幡宮文字瓦	室町	長船町東須恵	広高八幡宮
27	歴史資料	H. 27. 2. 17	朝鮮通信使関係資料 9 点	江戸	牛窓町牛窓	本蓮寺
28	建造物	H. 16. 11. 1	本蓮寺 山門	江戸	牛窓町牛窓	本蓮寺
29	建造物	H. 16. 11. 1	弘法寺 常行堂	江戸	牛窓町千手	弘法寺
30	建造物	H. 16. 11. 1	牛窓神社 本殿	江戸	牛窓町牛窓	牛窓神社
31	建造物	H. 16. 11. 1	観音院 本堂	江戸	牛窓町牛窓	観音院
32	建造物	H. 16. 11. 1	真光院 本堂	江戸	牛窓町牛窓	真光院
33	建造物	H. 16. 11. 1	鹿忍神社 本殿	江戸	牛窓町鹿忍	鹿忍神社
34	建造物	H. 16. 11. 1	千次神社 本殿	江戸	牛窓町千手	千次神社
35	建造物	H. 16. 11. 1	日吉神社 本殿	江戸	牛窓町千手	日吉神社
36	建造物	H. 16. 11. 1	静円寺 光明院玄関	江戸	邑久町本庄	光明院
37	建造物	H. 16. 11. 1	静円寺 光明院薬医門	江戸	邑久町本庄	光明院
38	建造物	H. 16. 11. 1	餘慶寺 鐘桜附棟札1枚	江戸	邑久町北島	餘慶寺
39	建造物	H. 16. 11. 1	大賀島寺 本堂附棟札1枚	江戸	邑久町豊原	大賀島寺
40	史跡	H. 16. 11. 1	天神山古墳	古墳	牛窓町牛窓	関町区
41	史跡	H. 16. 11. 1	黄島貝塚	縄文	牛窓町牛窓	瀬戸内市
42	史跡	H. 16. 11. 1	報恩大師供養塚	奈良	牛窓町千手	弘法寺
43	史跡	H. 16. 11. 1	牛窓燈籠堂跡	江戸	牛窓町牛窓	瀬戸内市
44	史跡	H. 16. 11. 1	砥石城跡	戦国	邑久町豊原	大賀島寺
45	史跡	H. 16. 11. 1	大橋貝塚	縄文	邑久町豊原	個人
46	史跡	H. 16. 11. 1	伊木氏墓碑（3代～13代）	江戸	邑久町虫明	個人
47	史跡	H. 16. 11. 1	牛文茶臼山古墳	古墳	長船町牛文	瀬戸内市・個人
48	史跡	H. 16. 11. 1	亀ヶ原1号窯跡	古墳	長船町西須恵	個人
49	天然記念物	H. 16. 11. 1	牛窓断層帯地層群		牛窓町牛窓	牛窓神社

50	天然記念物	H. 16. 11. 1	妙興寺大イチョウ	江戸	長船町福岡	妙興寺
51	天然記念物	H. 16. 11. 1	美和神社ヤマモモ	江戸	長船町東須恵	美和神社
52	有形民俗文化財	H. 16. 11. 1	本町太鼓台（どんでんどん）	江戸	牛窓町牛窓	本町区
53	有形民俗文化財	H. 16. 11. 1	繫馬図絵馬	江戸	牛窓町千手	千次神社
54	有形民俗文化財	H. 16. 11. 1	神仙図絵馬	江戸	牛窓町牛窓	牛窓神社
55	有形民俗文化財	H. 16. 11. 1	壇溪渡水図絵馬	江戸	牛窓町牛窓	牛窓神社
56	有形民俗文化財	H. 16. 11. 1	豊安だんじり	明治	邑久町豊原	豊安部落
57	有形民俗文化財	H. 16. 11. 1	円張だんじり	江戸	邑久町豊原	円張部落
58	有形民俗文化財	H. 16. 11. 1	舟原だんじり	明治	邑久町下山田	舟原部落
59	有形民俗文化財	H. 16. 11. 1	後坂だんじり	明治	邑久町下山田	後坂部落
60	有形民俗文化財	H. 16. 11. 1	北浦だんじり	明治	邑久町下山田	北浦部落
61	有形民俗文化財	H. 16. 11. 1	内沼だんじり	明治	邑久町下山田	内沼部落
62	有形民俗文化財	H. 16. 11. 1	西町だんじり	江戸	邑久町尻海	尻海西部部落
63	有形民俗文化財	H. 16. 11. 1	市場町だんじり	明治	邑久町尻海	尻海市場部落
64	有形民俗文化財	H. 16. 11. 1	東町だんじり	明治	邑久町尻海	尻海大東・中東部落
65	有形民俗文化財	H. 16. 11. 1	仁生田だんじり	明治	邑久町北島	仁生田部落
66	有形民俗文化財	H. 16. 11. 1	大智明権現神輿	明治	邑久町豊原	大賀島寺
67	有形民俗文化財	H. 16. 11. 1	片山日子神社だんじり	明治	長船町土師	土師本村中
68	有形民俗文化財	H. 16. 11. 1	福岡だんじり	江戸	長船町福岡	福岡会・保存会
69	無形民俗文化財	H. 16. 11. 1	ししこま		牛窓町牛窓	保存会
70	無形民俗文化財	H. 16. 11. 1	卜祭（筒粥神事）		牛窓町長浜	春日神社
71	無形民俗文化財	H. 16. 11. 1	如法経法会（投げ銭供養）		邑久町庄田	朝日寺

【国登録文化財】（7件）

番号	登録種別	登録年月日	件名	時期	所在地	管理者
1	有形文化財	H. 9. 5. 29	街角ミュージゼ牛窓文化館（旧中国銀行牛窓支店）	大正	牛窓町牛窓	瀬戸内市
2	有形文化財	H. 10. 8. 4	牛窓海遊文化館（旧牛窓警察署本館）	明治	牛窓町牛窓	瀬戸内市
3	有形文化財	H19. 10. 22	備中屋高祖酒造主屋	明治	牛窓町牛窓	高祖酒造株式会社
4	有形文化財	H19. 10. 22	備中屋高祖酒造座敷蔵	明治	牛窓町牛窓	高祖酒造株式会社
5	有形文化財	H19. 10. 22	備中屋高祖酒造圧搾蔵	明治	牛窓町牛窓	高祖酒造株式会社
6	有形文化財	H19. 10. 22	備中屋高祖酒造井戸及び洗い場	明治	牛窓町牛窓	高祖酒造株式会社
7	有形文化財	H19. 10. 22	備中屋高祖酒造煙突	明治	牛窓町牛窓	高祖酒造株式会社

（平成27年4月1日現在）



瀬戸内市教育委員会

〒701-4392

岡山県瀬戸内市牛窓町牛窓 4911

TEL0869-34-5640 FAX0869-34-4790

<http://www.city.setouchi.lg.jp/education/index.html>